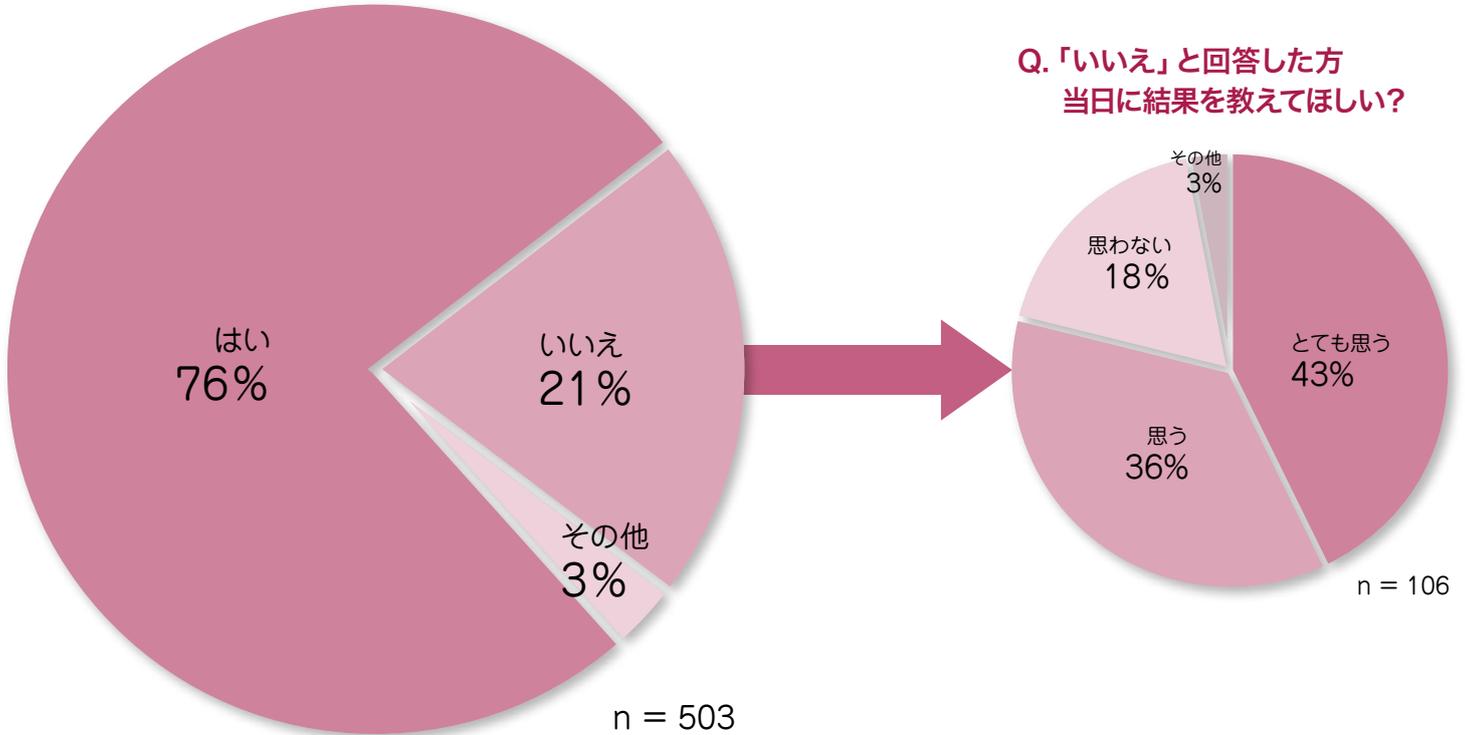


## Q. HbA1cの検査結果は、採血した当日に教えてもらっていますか？

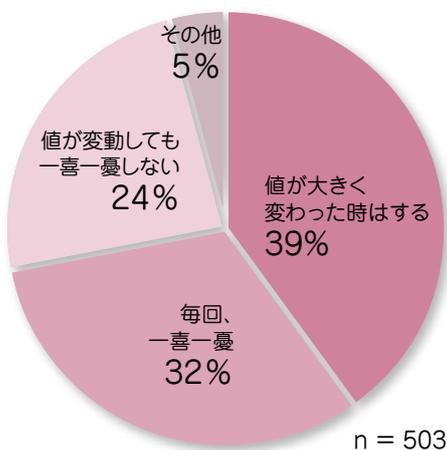


76%の患者さんが、採血当日に結果を伝えられていました。一方、結果は後日という方のうち77%が診療所に通院しており、1型患者さんは19%、2型患者さんは72%でした。また検査当日に結果を知りたいと思っている方は79%に上りました。

さらにHbA1cの数値を伝えられた際の心境の変化について伺ったところ、39%の方が「普段はあまり気にしないが、値が大きく変わったときは喜んだり落ち込んだりする」と最も多く、「毎回、一喜一憂する」とする方も32%、「値が変動しても一喜一憂しない」方

は24%でした。また数値が悪化した際には61%が「次回診察日まで改善の努力をする」とのこと。数値を知ることで、なぜ変化したのかを追及するきっかけを生み、実際に改善の努力につなげるという療養指導のプロセスが生きていることがうかがえました。

## Q. HbA1cの数値を伝えられた時、喜んだり落ち込んだりしますか？



### 患者さんの自由記述より

- 毎回の検査結果で一喜一憂しないように心に言い聞かせていますが、やはり数値が良いと嬉しい、悪いとショックです。HbA1cは「多少の増減」でも患者には重要です。数値活用はHbA1cが悪くなったら食事を見直します。HbA1cの測定は嫌ですが、糖尿病をコントロールしていくためには必要な検査だと思います。
- 数年前に数値基準が変更されたがよくいまだ理解できていない。
- お医者様に「頑張ってください」といわれるのですが、実は頑張っているつもりなのです。
- HbA1cだけでなく、GAの数値も重要と考えているので両方の数値を血液検査してほしい。今は、どちらか一方しか保険適用にならないので、保険適用外で検査をしている。
- 自宅でHbA1cが測定できるような機械を作ってほしい。
- 現在の診療所に移ってから、検査しても結果がわかるのは次回診察日。2カ月前の結果を知る事になり、努力結果が実ったのか、ダメだったのか分からなくなりました。
- 医療機器の進化により血糖コントロールもしやすくなった現代では、より一層の個人個人のオリジナル数値を算出することが重要と思います。
- HbA1cは目安となる大切な数値だけれど、それとは別に個別の数値(食前・食後・眠前など)の目指すべき目標や合併症への閾値などの統一した情報が知りたい。
- 検査結果は約1カ月後の次回通院時とタイムラグがあり、わかりにくいので毎回自分でデータ化して管理している。
- 即日HbA1c値が出るようになって、すごく良かった。次回診察日だと対応が遅れるので。
- 検査結果は翌月の通院時に教えてもらいます。当日は無理でも早めに連絡があれば、数値改善努力のモチベーションにつながるので、電子化(メール案内など)できればいいのにといつも思っています。